

第19号様式

火災予防上必要な業務に関する計画提出書

年 月 日

仁淀消防組合消防長 様

届出者

住 所

(電話)

氏 名

(法人の場合は名称及び代表者) 印

防火担当者

住 所

(電話)

氏 名

印

別添のとおり火災予防上必要な業務に関する計画書を提出します。

| | | | | | | |
|----------------------------|---|---------|------------------|--|--|--|
| 指 定 催 し の 開 催 場 所 | | | | | | |
| 指 定 催 し の 名 称 | | | | | | |
| 開 催 時 期 | 自 年 月 日 至 年 月 日 | 開 催 時 間 | 開始 時 分 終了 時 分 | | | |
| 一 日 当 た り の 人 出 予 想 人 員 | | 露店等の数 | | | | |
| 使 用 火 気 等 | <input type="checkbox"/> コンロ等の火を使用する器具 <input type="checkbox"/> ガソリン等の危険物 <input type="checkbox"/> その他 () | | | | | |
| そ の 他 必 要 な 事 項 | | | | | | |
| ※ 受 付 欄 | ※ 経 過 欄 | | | | | |
| | | | | | | |

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 □印のある欄には、該当の□印にレを付けること。

3 ※印の欄には、記入しないこと。

第19号様式

火災予防上必要な業務に関する計画提出書
(記載例)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

仁淀消防組合消防長 様

届出者

住 所 吾川郡いの町〇〇〇番地
(電話〇〇〇-〇〇〇〇)

氏 名 ○〇〇組合
組合長 伊野 一郎^印

防火担当者

住 所 吾川郡いの町〇〇〇番地
(電話〇〇〇-〇〇〇〇)

氏 名 専務 伊野 太郎^印

別添のとおり火災予防上必要な業務に関する計画書を提出します。

| | | | |
|--------------|--|-------|----------------------|
| 指定催しの開催場所 | 吾川郡いの町〇〇番地 いの町〇〇公園 〇〇河川敷 〇〇通り | | |
| 指定催しの名称 | 仁淀川紙のこいのぼり | | |
| 開催時期 | 自〇〇年〇〇月〇〇日 至〇〇年〇〇月〇〇日 | 開催時間 | 開始〇〇時〇〇分 終了〇〇時〇〇分 |
| 一日当たりの人出予想人員 | 11万人 | 露店等の数 | 対象火気具使用100店 |
| 使用火気等 | <input checked="" type="checkbox"/> コンロ等の火を使用する器具 <input checked="" type="checkbox"/> ガソリン等の危険物 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| その他必要な事項 | 別紙、火災予防上必要な業務に関する計画書(具体的な内容) | | |
| ※受付欄 | ※経過欄 | | |
| | | | |

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

- 2 □印のある欄には、該当の□印にレを付けること。
3 ※印の欄には、記入しないこと。

届出の概要

本届出書は、消防長が「指定催し」として指定した場合に提出して下さい。

消防長が人命又は財産に特に重大な被害を与えるおそれがあると認める場合には、仁淀消防組合火災予防条例第42条の2第1項の規定に基づき「指定催し」として指定します。

消防長は、催しを指定しようとするときは、同条第2項の規定に基づきあらかじめ、当該催しを主催する者の意見を聞く機会を設けます。

なお、催しを主催する者から指定の求めがあったときは、当該主催する者から意見を聞く機会を設けません。

消防長は「指定催し」の指定をしたときは、同条第3項の規定に基づき、その旨を「指定催し」を主催する者に対して別紙書面をもって通知します。

「指定催し」を指定したときは、「指定催し」である旨を仁淀消防組合火災予防条例第42条の2第3項の規定に基づき公舎の掲示板等への掲示により公示します。

屋外催しに係る防火管理

防火担当者の資格については特段の定めはありませんが、「指定催し」の関係者に対して火災予防上必要な業務に関し必要な指示等を行うことができる立場の者を選任して下さい。

火災予防上必要な業務に関する計画について具体的な内容

防火担当者及び火災予防上必要な業務について従事する者を定めるとともに、業務を実施する体制として業務（消火活動、避難誘導、通報連絡）の分担、活動の範囲その他必要に応じて内部組織の設置等について記載して下さい。

「指定催し」における対象火気器具等の使用や危険物の取扱いの有無や場所、態様について、催しを開催する日までに把握する方法や催し当日において、それらを確認するための方法等を記載して下さい。

「指定催し」を主催する者があらかじめ把握した対象火気器具等や危険物と客席を近接させない等火災予防上の安全に配慮した会場の配置計画や催し当日における会場の配置を確認するための方法等を記載して下さい。

「指定催し」を主催するものがあらかじめ把握した対象火気器具等に対する消火器その他の消火準備の計画や催し当日における消火準備の有無を確認するための方法等を記載して下さい。

催しの会場において警備を行う消防、警察、警備会社等の実態に応じ、催しの主催者として確保する必要がある火災時の初動体制を記載して下さい。

このほか、計画に変更が生じた際の消防機関との情報共有の方法等、催しの実態に応じ火災予防上必要な業務に関する事項を記載して下さい。

計画書の提出

「指定催し」を主催する者は、火災予防上必要な業務に関する計画を作成したときは、原則として、当該催しを主催する日の14日前までに提出して下さい。

届出の根拠

仁淀消防組合火災予防条例第42条の3

添付書類

- (1) 届出書2部
- (2) 届出書には、上記、具体的な内容を添付して下さい。